

引き続き、3月に仲間を誘うためのイベントの内容を検討しました。

第7回ワークショップの概要

日時: 2012年1月22日(日) 19:00~21:00
 会場: 港湾ビル4F
 参加者: 25名
 日時: 2012年2月1日(水) 19:00~21:00
 会場: 旧今治商店街事務所
 参加者: 16名

当日のプログラム

- ・開会、前回の振り返り
- ・ワークショップ
- 3月の仲間づくりのイベントを企画しよう!
- 発表
- ・講評、閉会

当日のプログラムについて

第7回ワークショップでは、第6回までに出ていたイベント案2つを統合し、イベント内容についても具体化を図りました。イベント内容を具体化するにあたって、十分な時間が取れなかつたため、急遽2月1日にも会議を開いて、イベント内容や役割分担を行いました。

1月22日(日)

前回の振り返り、今回の説明

第7回のワークショップは港の施設で行いました。この日は観音寺市からのお客さまもこられ、にぎやかな会になりました。はじめに studio-L の神庭さんより、前回のワークショップの内容を振り返りました。



イベントアイデアのすり合わせ

これまでの検討において3月のイベントのアイデアは2つに絞られました。この2つのうちどちらのアイデアを行うか、みんなで話しました。その結果、「紙でつくった船を港に浮かべる」アイデアをメインで進めていくことになりました。また、仲間になっていただいた方々に対する取り組みも必要です。そこで、仲間になっていただいた方の写真を撮ってwebでのアルバム形式で紹介しようとすることになりました。



2月1日(水)

イベントの内容の具体化および役割分担

イベントの企画を固めるために、2月1日(水)も引き続き話し合いが行われました。その結果、イベント名は「BARI Newport Festival ~紙船を浮かべよう~」という魅力的な名前に決まりました。また、2012年8月11日に港で予定されているイベントのプログラムのひとつとして位置づけ、2,000人集めることを目標にすることになりました。さらに、どのように仲間を増やしていくのか、アルバムの形態はどのようなものがよいのか等について話し合いました。



次回以降のスケジュール

最後に、この日に決めきれなかった項目を整理し、「屋外で行う場合の雨の日対応」、「当日の運営イメージ」、「広報の仕方」、「準備物」などの項目が宿題としてあげられ、次回までに整理することになりました。



1. イベントの企画内容

BARI Newport Festival ~紙船を浮かべよう~

目的

海や船に興味を持つてもらい、《みなと再生》に関心を持つてもらう

スケジュール

▶ STEP1

折り紙で船を創って浮かべる（目標：子ども 50 人以上）

日時：平成 24 年 3 月 24 日（土）13:30 ~ 17:00 場所：沖州広場

○ヨット試乗体験（今治ヨットクラブさん協力）

○新しいみなと賑わい創出計画の取り組み説明



折り紙でつくった船のイメージ
(紙の大きさは A3 サイズを正方形にしたもの)

▶ STEP2

クラフトで船をつくって浮かべるのみ（目標 100 人）

3月に作った船（折り紙）の大きい模型をつくる。

▶ STEP3

ダンボールでつくった船を実際に海に浮かべる（目標 2,000 人）

参加型のイベントとし、どこまで進むか競い合う。

人は乗らず、塩などのモノを乗せる。

検討事項

- ・雨の時のプログラムの検討
- ・当日の運営イメージ・審査基準
- ・講師を誰にお願いするのか。
- ・資材リストの作成

等

仲間を増やして、メンバー時計をつくろう!!

イベントのサブ的な取り組みとして、イベントに賛同してもらえる人たちに参加してもらい、メンバー時計をつくります。

<スケジュール>

3月のイベントから撮影開始

5月 仮完成 → 披露目

8月 11 日 コンテストを行う。

2. イベントの流れ

